

研究課題名	高齢ペースメーカー植込み患者の予後調査
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 循環器科 氏名 山口 徹雄
研究期間	平成 26 年 11 月 ～ 平成 27 年 12 月
研究の意義・目的	近年高齢化に伴い、恒久式ペースメーカー植込みが必要となる患者様における、特に85歳以上の超高齢者の割合が増加しています。ペースメーカーは高額な医療機器でありその適応については慎重でなければならない反面、植込みを行うことで患者様の生活の質の大きな改善を得ることが期待されます。旧来は超高齢であるというだけで植込みの手術を行うことがためられていた面もありましたが、超高齢化社会を迎え、侵襲的治療(植込み)を行った場合の予後について検討が必要であると考えます。本研究を通じて高齢のペースメーカー植込みが必要な患者様の特殊性やどのような方に植込みを行うべきか、または行わないべきかを検討したいと考えています。
研究の方法 (対象期間含む)	2009年1月から2013年6月までに当院で恒久式ペースメーカー植込み術を施行された患者様が対象となります。 年齢・性別・病名・血液検査データ・生理検査データ・治療内容・予後についてカルテより後ろ向きに調査します。
個人情報の取扱い	外部持ち出し禁の院内使用コンピューターに登録します。個人情報はずべて匿名化し、個人が特定されることがないように格別に配慮します。データは集積されますが、個別データが公表されることはなく、また個人が特定されることはありません。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 循環器科 氏名 山口 徹雄 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6813 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525